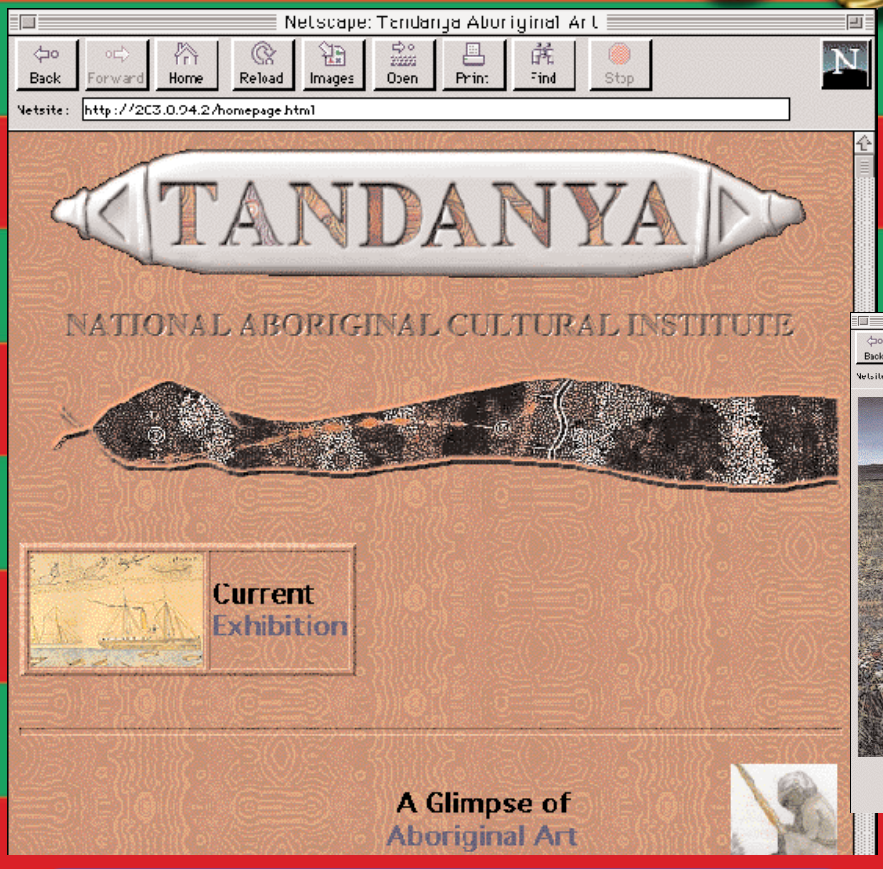
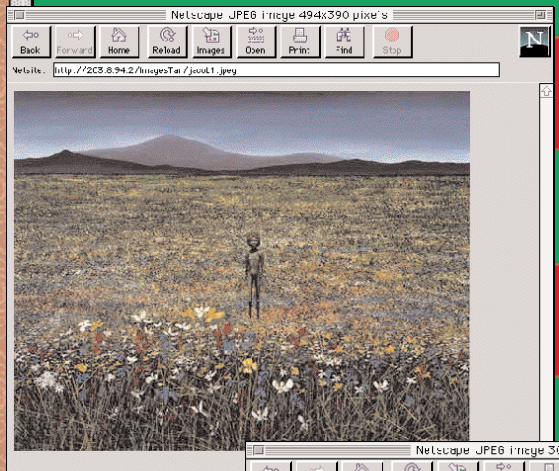
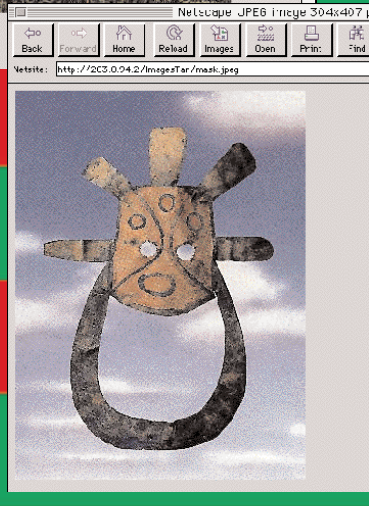
今泉 洋の

# What's Cool




## ダウンアンダーの別世界　アボリジナル・アートが面白い

Tandanya Aboriginal Art

http://203.8.94.2/homepage.html

「タスマニア沖で古代生物の棲息する海域が見つかった」というニュースが伝えられ、改めて地球の中でもユニークな地域として注目されているオーストラリア。その本土にも、地球上のどの民族よりも長い4万年という歴史を持っている人々がいる。それがアボリジニだ。

このホームページは、それまで土絵の具や木炭でしか絵を描いていなかった彼らが、19世紀、初めてヨーロッパから伝えられたペンや紙を使って描き始めた作品を中心にしたコレクション。オーストラリアの自然の中での伝統的な生活と、新たに彼らが体験した近代の象徴としての船や中国人、田舎や農園などの様子が描かれている。次第にヨーロッパからの移民によって近代化されていく彼らの暮らしの中で、伝えるべきライフストーリーであり、スピリチュアルなコミュニケーション・メディアとしてのアボリジナル・アートが影響を受けていく様子が興味深い。もちろん、単純に絵画、デザインとして見ても十分楽しめる内容になっている。

インターネットマガジン／株式会社インプレスR&D
©1994-2007 Impress R&D

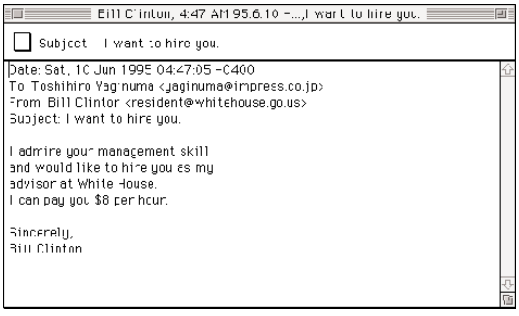
## 海外在留邦人にお勧めの報道写真ページ

Visual News J List

http://www.toppan.co.jp/kyodo/visualnews/vn_list_J.html

数あるウェブの情報サービスの中で、ありそうでないのがタイムリーなビジュアルの入ったニュース。WWWでせっかく画像が見れるんだから、なんとかして欲しい……とは思うが、やっぱり商売がからむと面倒なんだろう。実際、海外のサイトでも文字ベースのニュースは多いものの、映像の入ったものとなるとほとんど見あたらない。

そんな中で健闘が目立つのが共同通信社の「Visual News」ページだ。実験ベースのサービスではあるが、昨年10月からほぼ毎日、一日あたり数枚の報道写真がアップされている。国内にいるとTVのニュースや新聞、週刊誌などでさんざん映像を見る機会があるので、「なにを今さら……」とか、「ウェブで苦労してみるにはトホホな内容」と思わなくもないが、外国で暮らしている人にとっては貴重なビジュアル資料になるだろう。特にサムネイルを使ってまとめられている阪神大震災関連の報道写真は、映像情報のインパクトの強さを思い知らされる。




ある日、「resident@white-house.go.us」のメールアドレスを持つBill Clinton氏から「日米貿易摩擦についてのあなたの見解を聞きたい」というメール（もちろん英文）が届く。「大変だ、大統領からメールだ！」と大騒ぎ。この時点では『P』が付いてないけど、ヘンだな？」とも気がつかない。すると、続いて「vice-resident@whitehouse.go.us」のAl Gore氏から「インターネットを使ってくれてありがとう」のメールが……？？。そんないたずらができるのが、ギミックの効いたホームページ制作で知られるNetCreations社のこのページ。

これを利用すれば、実在する、あるいは実在しないメールアドレスを使って、インターネットに接続しているどんな人にでもメールが出せてしまう（もちろん相手がフルヘッダーを表示するようにしていればネタバレだが……）。受け手が本気でReplyしてしまうと、実在する他人にメールが届いて大騒ぎになってしまうかもしれないので、宛先は冗談の分かる相手だけにしておこう。

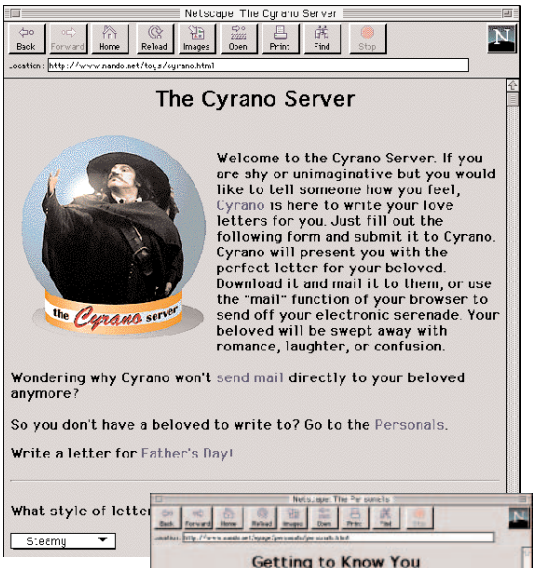
## 取り扱い注意！　ネットの禁じ手　ウソッこメール・サービス

Why send email when you can Fakemail?

http://www.netcreations.com/fakemail/index.html



インターネットマガジン／株式会社インプレスR&D
©1994-2007 Impress R&D

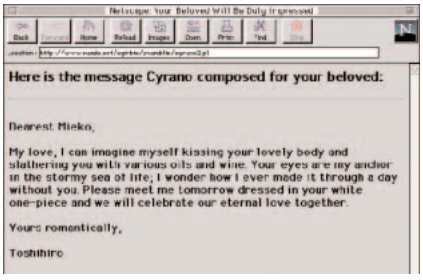



## シャイで文学的素養の欠ける貴方に　ラブレター代筆サーバー

The Cyrano Server
http://www.nando.net/toys/cyrano.html

文武両道に秀でながら、人並はずれた醜い鼻に悩むシラノ・ド・ベルジュラック。心ならずも美形な友人のため、自分の好きな従姉ロクサーヌへのラブレターを代筆する。恋に落ちる2人。だが、実は彼女が恋したのはその手紙の内容であった……友情と愛情、葛藤の日々。

そんなフランス戯曲の主人公の名を冠したこのサーバーでは、手紙のスタイル（詩的、性的、知的、悲壮、超現実的、絶望、優柔不断などから選択できる）や彼女を形容する言葉、彼女の最も魅力的な身体的特徴、彼女が好きな食べ物、最も似合うと思われる服装などを指定すれば、シラノがロクサーヌに書いたような見事な美文を出力してくれる。さらに、手紙を送る適当な相手がいなければ、マッチメイキングのためのサーバーへのリンクも準備済みというオチもついている。だが、昨今では文才に惚れるような女性がいるかどうかは明らかではない（しかも英語だし……）。



例の事件のおかげで、日本では「お金さえあれば何でもあり」というありがたくない印象を持たれてしまったロシアだが、このページを見てみると「やっぱりそうか」という気もしてくる。

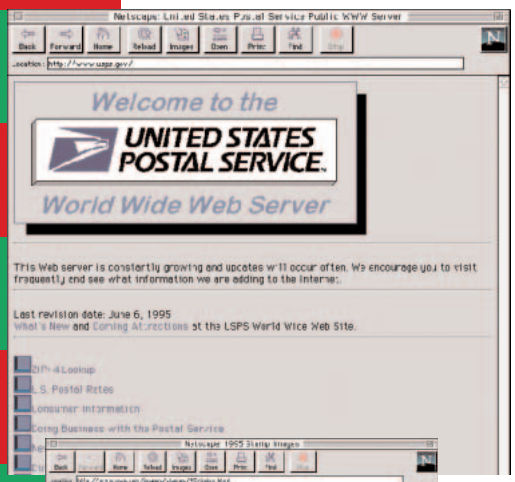
ここで紹介されているのは、3泊3日～4泊5日のスケジュールで行われているロシア最新鋭軍用ジェット機の体験飛行。搭乗できる飛行機は、L-39ジェット訓練機から始まって、MiG-21、MiG-25、MiG-29、そしてSu-27、Su-29といった、ひと昔前なら目にすることもできなかったロシア空軍の最新鋭機だ。

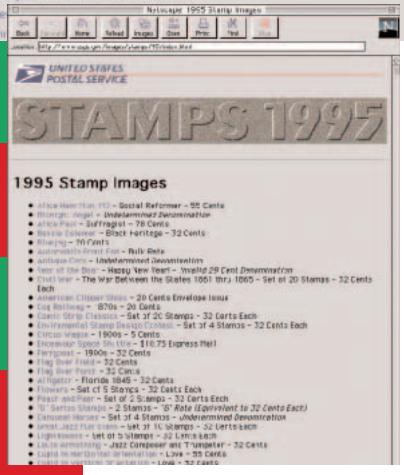
VIPプランでは、モスクワの空港にリムジンでお迎え、シャンペンとキャビアの待つメトロポールかインターコンチネンタルに宿泊して、ミュージアム見学、メディカル・チェック、訓練機でのテストフライトに続いて、お目当ての最新鋭機でのフライト体験というコース。MiG-25では75000フィートまで上昇というが、お値段の方もそれなりに上がって、最低3000ドルから最高は50000ドルまで。体験するなら円高の今のうちかもしれない？

## どこかの教団じゃないけど、ロシアでミグに乗ってみる？

Fly With Us!
http://www.mig29.com/mig29/Welcome.html


©1994-2007 Impress R&D



## 米国の切手がズラリ　郵政省もこれくらいやってくれ

United States Postal Service Public WWW Server

http://www.usps.gov/

日本でいう郵便局にあたる米国郵便公社のWWWサーバー。もちろんお役所なので、郵便番号調べとか郵便料金表、プレスリリースなどの“お約束もの”もあるが、一番楽しいのが発行されている切手を集めた「Directory of Stamp Images」だ。

オンライン勢に押されてなんとなくカゲが薄い印象のある郵便だが、（だからこそ？）最近では第二次世界大戦勝利を記念した「原爆切手」を企画して論議を呼んでみたり、マリリン・モンローの切手で話題づくりをやってみたりと、結構がんばった企画をたてている。なかでもアメリカン・コミックのヒーローたちを一堂に集めた「コミック・ストリップ・クラシックス」のシートなど、あまり日本では目にすることのないものを見ることができる。タイムリーな企画ものも多いし、切手ならではの凝縮されたデザインは、アイコンを自作するときの参考になるかもしれない。

## これは便利！　カラフルなホームページ作成に欠かせない16進色見本

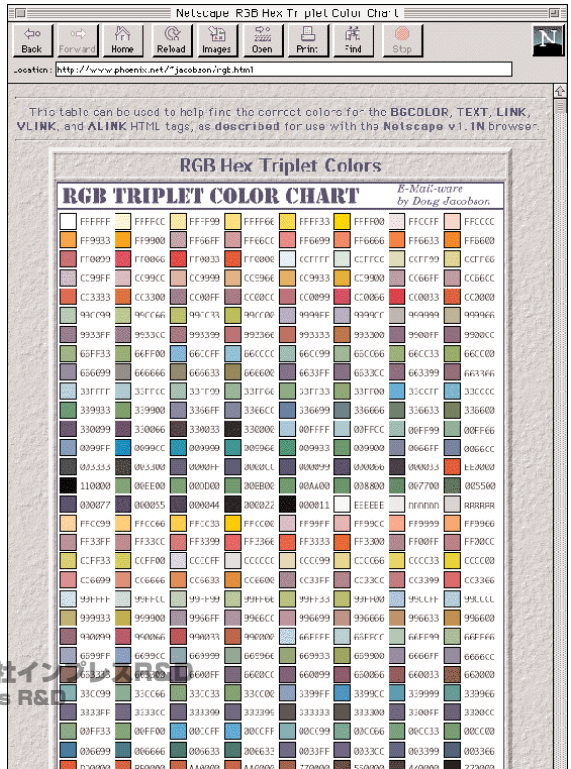
RGB Hex Triplet Color Chart

http://www.phoenix.net/~jacobson/rgb.html

「Netscape 1.1N」がリリースされてから、これまでアイソのなかったバックグラウンドやテキスト、リンクの色が簡単に変えられるようになった。ウェブの世界もずいぶんカラフルに変わってきて、次は「HotJava」か、はたまた「Director」か？　と夢は膨らむものの、ちょっと待った！

カッコいいページを作るとなると、色が使えるからといって、どんな組み合わせでもOKとはいかない。色のセンスの問題になってくる……とはいうものの、いちいち「R/G/B」に16進の数値を入れてみて、どんな色になるか試してみる、なんてプリミティブなことをやってたらキリがない。

そんな時に役立つのが、このカラーチャート。ほかにも、色の名前と16進のデータを一緒にしているページはあるが、ここまで色そのものとデータを並べて見せてくれる便利モノは見あたらない。ホームページを作成する時に、画面のどこかにこのチャートを表示しておいてHTMLファイルを書いていき、時々RELOADして確かめてみる。ここしばらくは、これが正しいホームページの作り方……かもしれない。






インターネットマガジン／株式会社インプレスR&D
©1994-2007 Impress R&D

## テピアのお姉さんを捜せ！
Tombo-View System
http://www.tepia.nmda.or.jp:8880/Welcome.html

青山の神宮球場の隣に位置する機械産業記念館、愛称「テピア（←テクノロジー・ユートピア）」。業界関係者の間ではその方面の会議や展示会などの開催場所として知られている。今年は12月15日まで「ニュー・デジタル・エイジ」というイベントが開かれており、インターネット体験コーナーやCD-ROM自作工房などが設けられている。

このテピアの中に設置された6台のカメラのどれかを選び、上下左右に動かしたり、画像を0.5倍の広角から4倍ズームまで選ぶことができる（といっても、どうやらデジタルによる倍率アップのようで画質は良いとは言えない）のが「Tombo-View System」。リモート・カメラが使えるのは平日10時から18時（土曜日は10～17時）までだが、のぞいてみると、意外にサボってきているサラリーマンらしきおじさんの姿が目につく。本当はテピアのきれいなお姉さんの姿を見たいのだが、カメラの位置が分かっているらしく、すぐにアングルから消えてしまうのが残念。

## インターネットで一番クリックされる少年
Internet in a Baby
http://www.wideweb.com/baby/

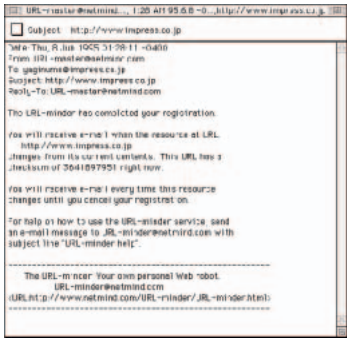
クリッカブル・マップを使って、画面の一部をクリックすると、どこか分からないページにワープ……有名になった“URouLette (kuhttp.cc.ukans.edu/cwis/organizations/kucia/uroulette/uroulette.html)”をはじめとするこんな仕掛けも、今となってはあまり斬新とは言い難い。でも、クリックする場所がそれなりに意味を持っていたらどうだろう？

このページでは、写真の少年の髪、目、鼻、口、服や電話など、いろんな場所をクリックすると、“とんでもないこじつけ関係”のリンク先へ飛べる。自分のクリックした場所とワープ先。「どういう関係？　なーるほど」と強引に納得させてしまうのがこのページのミソ。ちょっとしたアイデアで「いまさら」のテクニックもよみがえるという、ワザありの例だ（誰でも考えそうなエッチ系への二番煎じ的応用とはちょっと違う）。

リンク先は、ばかばかしいもの、ヘンな趣味、まったく逆の真面目一本モノとバラエティに富んでいて、単に野次馬気分でのぞいてみても楽しめる。

自分の気に入ったホームページがあったら、即、ブックマークを入れる……これが正しいネットウォークのやり方（もっと気に入ってしまうと、そこをホームページにセットしてしまう？　そんな人はいないと思うが）。しかし、いくら気に入ったといっても、毎日中身が変わったかどうか、チェックするほどのヒマはない……という人にぴったりのサービスがこのページ。

自分のメールアドレスとチェックしたいページのURLを登録しておくと、少なくとも週に一度はロボットがそのページに変化はないかを確かめに行き、変更があった場合はメールで知らせてくれる。URL-minderがチェックするのは、HTMLのマークアップか、バイナリー、あるいはアスキーキャラクターなので、もしGIFやJPEGのファイルが変更されたかどうか知りたければ、画像ファイルそのものをURLで指定する必要がある。不定期でアップデートされる面白そうなページに注目しているマニアにはお勧めのサービスだ。



## お気に入りのページがアップデートされたらメールでお知らせ
The URL-minder: Your Own Personal Web Robot!
http://www.netmind.com/URL-minder/URL-minder.html


©1994-2007 Impress R&D

# ［インターネットマガジン　バックナンバーアーカイブ］ ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D（株式会社インプレスから分割）が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン　バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

http://i.impressRD.jp/bn

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容（技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど）は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者（執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など）が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元（株式会社インプレス R&D）、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D（当時は株式会社インプレス）と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接的および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先
株式会社インプレスR&D
All-in-One INTERNET magazine 編集部
im-info@impress.co.jp

Copyright © 1994-2007 Impress R&D, an Impress Group company. All rights reserved.